令和６年度職業訓練教材コンクール

応募用紙

１　作成者

（現在、職業能力開発に携わっていない場合は職業能力開発に携わった最終所属先と所属時期も記入してください。）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 氏名 | （フリガナ） | 現在の所属（施設名、企業名等）※ |
| 主　作　成　者 |  |  | （主作成者は担当訓練科まで記載してください。） |
| 共 同 作 成 者 |  |  |  |
|  |  |  |
| 投 稿 者住所電話番号 | （現在も職業能力開発に携わっている方は「所属先の情報」、過去に職業能力開発に携わっていた方の場合は「自宅等の情報」を記入してください。）〒（TEL　　　　　　　　　　　　　　　） |
| E-mail | （コンクールの教材作品内容及び作成者の情報が記載・送信されても問題無いアドレスをご記入ください。） |

２　応募作品の説明

|  |  |
| --- | --- |
| 教材名 |  |
| 作品の概要 | 以下の①～③いずれか１つのみを選択してください。また、注意事項欄も参照してください。①教科書　・　②映像、文字、音声を複合的に用いた教材　・　③その他（操作型実習装置等） |
| 教材を使用する訓練科名および教科名等 | ★教材を使用する職業訓練の種類・訓練対象者・訓練課程・訓練系訓練科(又は訓練コース)について、教科名、教科の時間数、うち教材の使用を想定している時間数を明確にしてください。記載漏れがあった場合、審査対象外となります。例）普通職業訓練、離職者訓練受講者対象、短期課程６か月、○○系○○訓練科、○○工作実習、１８時間、うち本教材の使用時間６時間 |
| 訓練における使用効果 | ★応募教材作品の訓練における使用効果又は期待する効果を記載してください。 |
| 作品の概要、創意工夫の範囲、参考文献 | ★どのような特徴を持った教材作品であるか概要を記載してください。また、審査では教材の全容を閲覧・動作確認できないことに備えて、教材開発の背景、教材の独自性をここにアピールしてください。 |
| 知的財産権を有する者への利用承諾 | いずれかに☑（チェック）を入れてください。応募教材作品は応募者以外の第三者が有する知的財産権を□　使用していない教材である。□　使用している教材であるが、利用承諾を得たうえで応募している。 |

３　提出先　　**電子メール送付先：concours@jeed.go.jp**

●注意事項

　１　記入欄が不足する場合は、用紙を追加してください。電子データの場合は入力セルを広げて構いません。

　２　「作品の概要」の欄には、応募する教材の種類、大きさ（判型（A4判）、寸法等）、分量（ページ数、ＣＤ－ＲＯＭに関しては容量を含む。）、プログラム類は動作環境（ＯＳ、メモリ、容量等）等の形態も記載してください。

　３　シミュレーター、模型、プログラム等の教材については、本説明書のほか、使用方法を記載した取扱説明書も必ず添付してください。

　４　著作権・肖像権等については既に了解が取れている（もしくは抵触していない。）ことを確認してください。

　５　受賞決定後に論文の内容が職業能力開発の周知広報等に使用されることは、主執筆者を含めた共著者全員及び各所属先が了承していることを確認してください。

※投稿に当たっては「令和6年度職業訓練教材コンクール実施要領」を必ず読んでください。